



2019年3月19日

0.1mmの不良を検出する品質検査 AI を発表

～目視検査が難しいとされる黒色系製品、0.1mmの不良を検出する AI 技術～

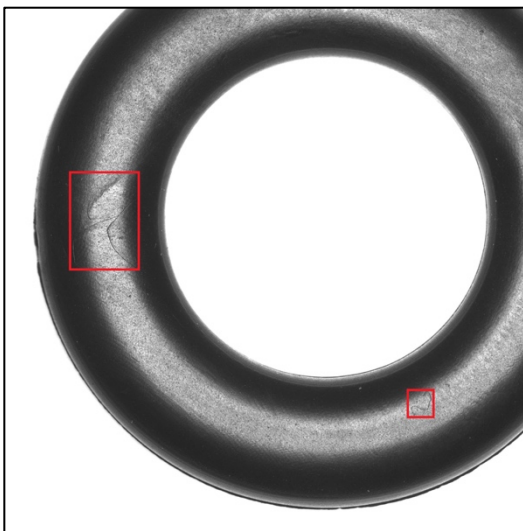
株式会社テクムズ(本部：名古屋市中村区、代表取締役：鈴木 孝昌、以下 テクムズ)は人の目による目視検査以上の高精度、高速処理で微小な傷を検出する品質検査 AI 技術の開発を進めています。

開発中の品質検査 AI (以下、本 AI) は、0.1mmの微小な傷の検出を高速に処理するだけでなく、検出の難しい黒色系部品の傷を高精度で検出します。テクムズの培ってきた『特徴点抽出』技術を深化させ実現します。この技術により熟練検査員と同等の検査が可能になります。

テクムズはこの技術を積極的に製造現場に展開し、製造現場の抱える人手不足等の課題解決や海外工場での品質向上に取り組んでいきます。

本技術の発売時期・発売価格などの詳細は未定です。

■ 品質検査 AI 概要



【写真1：本 AI で検出した Oリングの傷】

ベテラン検査員以上の検査品質の実現

- ・0.1mmの傷検出精度で100万個以上/月の品質検査が可能
(10h/日、26日/月稼働：計算値)

不具合種別の検出：

- ・傷、焼付き、バリ、融合、充填不足などを検出

微細な不具合に対応：

- ・ミクロン～数十ミクロン

■ 会社概要

- 商号：株式会社テクムズ
代表者：代表取締役 鈴木 孝昌
本部所在地：〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-21 TOMIビル 3F
URL：<http://www.tkmes.co.jp>
事業内容：業界最速の画像認識 AI を目指し、製造業の品質検査のなかでも人の目による目視検査が難しいとされる黒色ゴム/樹脂系製品の傷を検出する品質検査 AI 技術の開発を進めています。

■ 本件に関するお問い合わせ先：info@tkmes.jp (担当：櫻井/浅井)